



近年、作業療法における「トップダウンアプローチ」や「作業に焦点をあてた実践」が注目されていますが、臨床現場で、CLの希望や職場環境、個々の経験や技術の有無によって、トップダウンアプローチを行いたいと思っても、上手く実践できないと悩みを抱えている作業療法士は少なくないようです。そこで、今回、諏訪地域の有志により、神奈川県から藤本一博先生(AOT、MS、湘南OT交流会代表、臨床作業療法学会理事)をお招きして、湘南OT交流会主催研修会を開催する運びとなりました。

- ◆日時：2014年11月1日（土） 受付：12時半～ 研修会：13時～17時
- ◆場所：諏訪中央病院 看護専門学校（視聴覚教室）  
〒391-8503 長野県茅野市玉川4300  
（諏訪中央病院の隣の看護学校です）
- ◆内容：作業療法におけるトップダウンアプローチについて
  - ①作業療法における「トップダウンアプローチ」とは
  - ②トップダウンアプローチにおける評価
  - ③真のニーズを導くための分析の手法
- ◆定員：約60名 生涯教育ポイント1ポイント付与
- ◆参加費：3000円
- ◆懇親会：希望者のみ（茅野駅付近、会費4000円程度）



- ①氏名 ②所属（OTでない方は職種も明記）
- ③連絡先メールアドレス ④懇親会への参加有無 を明記の上、nra20749@gmail.com までお申し込みください
- 事務局：中塚聡（諏訪共立病院）

